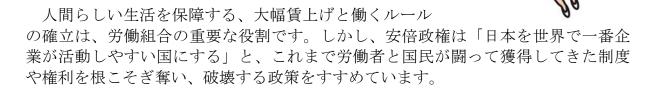
◇ 医療・看護・介護・福祉の役立つ情報、元気が出る!医労連のホームページをご覧下さい

## 愛知県医労連2013秋闘速報1

発行 2013年7月12日 愛知県医労連・林書記次長連絡先 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403 TEL052-883-6955 FAX052-883-6956 E-mail irouren@roren.net

## 良い医療・看護・介護の提供と 働き続けられる職場を実現するため 参議院選挙に行って政治を変えよう!

7月4日、参議院議員選挙が公示され、7月21日投票日までの選挙戦の火ぶたがきられました。今回の参議院選挙は、安倍政権が数の力で強行しようとしている社会保障大改悪、消費税大増税、原発再稼働と輸出、日本の主権奪うTPP(環太平洋連携協定)参加、米軍基地・オスプレイ配備の拡大、そして憲法改悪など、悪政にストップをかけ、日本の未来を切り開く重要な選挙です。



社会保障大改悪と消費税増税を許せば、賃上げを勝ち取ったとしても、生活の厳しさは改善されないどころか、日本の不況はさらに深刻になってしまいます。また、来年の通常国会で論議が予定されている、解雇の自由化など「労働法制の規制緩和」が強行されれば、今でも長時間労働や不払い労働が横行している医療・福祉現場は、さらに深刻になり、働き続けられなくなります。

そして、私たち医療・介護労働者として許せないのは、いまだに福島第一原発の 事故原因が確定できず、被災者の補償も不十分なまま、再稼働に舵をきっているこ とです。国民のいのちより経済を優先させることは許されません。

また、憲法を改悪し、日本を「戦争できる国」にすることは、従軍看護婦として 戦争に協力させられてきた医療の歴史からも断固反対です。国際社会から大きな批 判を受けている第2次世界大戦における日本の侵略否定発言や「従軍慰安婦は必要 だった」発言は、私たちが選挙でノーを突きつけるべき問題です。

みなさん、私たちの投票行動が明日の日本を決定します。すべての組合員が必ず 投票に参加し、良い医療・看護・介護の提供と、働き続けられる職場を実現するた めに、参政権の行使を呼びかけましょう。私たちの要求実現にむけた政策を掲げる 勢力を前進させるため、力を尽くすとこを呼びかけます。

2013年7月7日 愛知県医労連 第63回定期大会 特別決議